

事業報告

2008年度

I. 事業の状況

1. 会誌の発行 (寄附行為第3条1号)

名称 『史学雑誌』
 回数 年12回(月刊)
 117編4号～118編3号
 頁数 4,6～3号 168頁～184頁
 5号 432頁
 発行部数 約4600部(通常号)
 約5560部(5号)

編	号	頁数	定価	発行年月日	発行部数
117	4	168	1,040	2008.4.20	4,600
	5	440	3,120	5.20	5,560
	6	168	1,040	6.20	4,600
	7	168	1,040	7.20	4,600
	8	176	1,040	8.20	4,600
	9	168	1,040	9.20	4,600
	10	176	1,040	10.20	4,600
	11	176	1,040	11.20	4,600
	12	176	1,040	12.20	4,600
118	1	184	1,040	2009.1.20	4,600
	2	176	1,040	2.20	4,600
	3	176	1,040	3.20	4,600

2. 第106回史学会大会の開催 (寄附行為第3条2号)

【開催年月日】 2008年11月8日(土)、9日(日)

【場所】 東京大学(本郷)

【主な内容】

第1日目 【公開シンポジウム】

「信仰における他者——異宗教・異宗派の受容と排除の比較史論——」

趣旨説明：深沢克己

- 報告 1. 神田千里 中近世日本の在来宗教とキリスト教
——「天道」思想を中心に——
2. 武内房司 中国近代の民間宗教結社とキリスト教
——対立の構図を超えて——
3. 森田安一 近世ドイツ語圏に見られるユダヤ人観
——特にルターを中心に——
4. 田村愛理 イスラームの民間信仰からみた他者受容のメカニ
ズム——ジェルバ島の漂着聖女——

コメント 山口輝臣、那須 敬、黒木英充

討論

【総会】【懇親会】

第2日目

【研究発表】日本史、東洋史、西洋史

【シンポジウム】「山里の社会史」

趣旨説明・司会： 吉田伸之

- 報告 1 脇野 博 山里の社会集団—百姓と杣—
- 2 齊藤紘子 泉州泉郡春木川村の村落秩序と山林用益
—九世紀を中心に—
- 3 江下以知子 森林行政と地域—諏訪・上伊那地方を中心に—
- 4 吉田伸之 山里の分節構造—南信濃清内路村を事例として—

参加人数 2日間で約600名

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項（2008年度末現在）

役名	氏名	就任年月日	担当職務	手当	現職
理事長	村井 章介	2007.6.01	理事長	ナシ	東大教授
理事	今村 啓爾	2008.6.01	陵墓	〃	〃
	大津 透	2008.6.01	編集	〃	〃
	木畑 洋一	2008.6.01	庶務	〃	成城大教授
	鶴間 和幸	2008.6.01	会計	〃	学習院大教授
	羽田 正	2007.6.01	庶務	〃	東大教授
	深沢 克己	2007.6.01	日歴協	〃	〃
	水島 司	2008.6.01	著作権	〃	〃
	本村 凌二	2007.6.01	会計	〃	〃
監事	池田 温	2008.6.01		〃	東大名誉教授
	木村 靖二	2008.6.01		〃	立正大教授

	笹山 晴生	2008.6.01		〃	東大名譽教授
--	-------	-----------	--	---	--------

2. 職員に関する事項

職 務	氏 名	就任年月日	担当事務	備考
幹事	家安美穂子	1985.07.01	編集・庶務	常勤
〃	西園寺彩子	2004.04.01	会計	常勤
〃	福田 陽子	2006.04.01	編集・庶務	常勤